



奈良学習センター
ウェブサイト

機関誌 (ほうそう)

2025年5月発行

芳 藻

Contents

放送大学奈良学習センター

〒630-8589

奈良市北魚屋東町（奈良女子大学跡地3F）

TEL：0742-20-7870

FAX：0742-20-7871

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/nara/>

就任のご挨拶 奈良学習センター所長 野村 鮎子	・・・P 1
2024年度第2学期 卒業証書・学位記授与式	・・・P 2
2025年度第1学期 入学者の集い	・・・P 2
謝辞 卒業生・修了生代表	・・・P 3
客員教授のご紹介	・・・P 4
新任客員教授のご挨拶	・・・P 6
学習相談日	・・・P 6
ゼミナール開催日程・テーマ等について《6月～9月》	・・・P 7
2025年度第1学期 通信指導について	・・・P 8
2025年度第1学期 Web単位認定試験システム体験会について	・・・P 8
2025年度第1学期 単位認定試験の実施について	・・・P 9
Web単位認定試験システム利用方法＜体験版＞	・・・P 10
学校図書館司書教諭講習について	・・・P 11
卒業研究の履修申請について《教養学部 全科履修生》	・・・P 11
2025年度第2学期 科目登録について	・・・P 12
各種手続き等について	・・・P 13
「お茶会」開催のお知らせ	・・・P 14
他大学等図書館利用カードの受取について	・・・P 14
2025年度学生研修旅行について	・・・P 14
視聴学習・図書室からのお知らせ	・・・P 15
キャンパス・スケジュール（6月・7月・8月）	・・・P 16

◇奈良学習センター開所時間◇

受付	曜日	利用時間
事務室(事務窓口)	水曜日～日曜日	9：30～12：00、13：00～17：50
視聴学習・図書室	水曜日～日曜日	9：30～17：30 (12時～13時の間、受付業務を中止させていただきます。)



就任のご挨拶

奈良学習センター
所長 野村 鮎子

今年の4月1日より、前任の井上容子先生の後任として、奈良学習センター所長に就任した野村鮎子と申します。専門分野は中国文学・中国女性史/ジェンダー史です。

まずは自己紹介を兼ねて、名前の「鮎（アユ）」にまつわる笑い話をします。「鮎」は音読みするとネンで「鯰（ナマズ）」という字の古い字体です。京都妙心寺退蔵院の如拙の国宝「瓢筆図（ひょうたんず）」をご存じでしょうか？あれはひょうたんでナマズをとらえるという禅の公案を描いたものです。ナマズはヌルヌルしてすんぐりむっくり、川底で物陰に潜んで、にょろりとしたヒゲでエサを探す悪食のイメージ。地震を予知するとかしないとか。亡父は清き流れに住むスマートな魚をイメージして名づけたつもりが、あにはからんや、中国ではナマズの意とは。

現代中国語ではもはや「鮎」の字は使わず「鯰」の方を使います。中国のある学会で発表した論文の著者名が「野村鯰子」として公刊された時はさすがに仰天しました。これに懲りて、初対面の中国人には「香魚」と名乗ることにしています。香魚は日本でもアユの異名です。蔵書印を「香魚」と彫ってひとり悦に入っていると、口の悪い中国の友人から、まるで料理の名前みたいといわれてしまいました。「魚香茄子（いわゆる麻婆ナス）」を連想するのだとか。ちなみに中国には「鮎の塩焼き」なるものは存在しません。

さて、私は大学を卒業してから6年後に大学院に入学しました。社会人入学という制度もない時代でした。強い学びの欲求に駆られ、居ても立ってもいられなくなったのです。そのころ私は公立高校の教員として勤務しており、結婚もしていたので、周りは驚き、猛反対。「安定した仕事もあるのに、今更、勉強して何になる？！」というのです。「上の学位を取って校長になることを目論んでいる」と陰口をたたく人もいました。いったん社会に出た人が学びを再開することは、社会通念上でも制度の上でも難しい時代でした。もし、あの時、関西に放送大学の学習センターがあったら、放送大学に修士課程や博士課程があったらと思わずにはいられません。今、放送大学で学んでおられる方々の気持ちが私にはよくわかります。学びは誰のためでもなく、自分のためのものです。その気持ちに寄り添うことのできる学習センターを目指しています。スタッフ一同、そのための努力は惜しみません。

中国の古い説話集である『説苑（「ぜいえん」）』という書物に「少（わか）くして学を好むは、日出る陽（ひ）の如し。壮にして学を好むは、日中の光の如し。老いて学を好むは、炳燭（へいしょく）一灯りの意味）の明の如し」という言葉があります。若者や壮年はもちろんのこと、また年配者であっても、学ぶことは人間にとって暗闇を払う光明なのだという意味です。

これから学ぼうかと思っている方、学びを再開したいと思っている方、あるいは再開したものの、仕事や家庭との両立で悩んでいる方、ぜひ奈良学習センターをお訪ねください。所長室でお待ちしております。





2024年度 第2学期 卒業証書・学位記授与式

3月23日(日)に2024年度第2学期の「卒業証書・学位記授与式」を放送大学奈良学習センターにて挙行いたしました。

第2学期卒業生42人のうち17人が出席され井上容子所長より卒業証書・学位記が授与されました。

その後、式辞に続き、本年3月末でご退任された中澤隆客員教授より祝辞とご挨拶が述べられ、奥田富士雄同窓会長より祝辞が述べられました。

2024年度 第2学期 奈良学習センター卒業生数

教養学部	卒業生数	教養学部	卒業生数
生活と福祉コース	10	人間と文化コース	8
心理と教育コース	11	情報コース	4
社会と産業コース	3	自然と環境コース	6

大学院 文化科学研究科文化科学専攻 修士課程	修了者数
生活健康科学プログラム	0
社会経営科学プログラム	0
人文学プログラム	0
情報学プログラム	0

計
42

ご卒業おめでとうございます



2025年度 第1学期 入学者の集い

3月23日(日)に2025年度第1学期の「入学者の集い」を放送大学奈良学習センターにて挙行いたしました。

井上容子所長の式辞に始まり、奥田富士雄同窓会長の祝辞、菊崎泰枝客員教員の挨拶に続いて、客員教授の紹介、オリエンテーション、サークル紹介などが行われました。

なお、2025年度第1学期の入学者数は、学部308人、大学院23人で、在学者数は、以下のとおりです。

2025年度 第1学期 奈良学習センター在学者数（総計858人）

教養学部	全科履修生	選科履修生	科目履修生	特別聴講学生	計
	554	120	60	94	828

大学院	博士全科生	修士全科生	修士選科生	修士科目生	計
	1	7	19	3	30

卒業生 代表
修了生

謝 辞

教養学部
情報コース

高須賀 執

もうすぐ「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに大阪・関西万博が開催される春近い日に、心のこもった卒業証書・学位記授与式を挙行していただき、併せて奈良学習センター所長の井上容子先生の御式辞と奈良同窓会会長の奥田富士雄様の御祝辞を賜り、卒業生・修了生一同心より御礼申し上げます。

私は24年前まで、非日常的な量子力学の世界の分子構造を、博士号を修得して楽しく研究しておりました。しかし、日常生活に関係する広い世界の事柄にも接したい・学びたいとの強い思いと憧れを持っておりました。

定年の2001年の春に「豊かな人生は教養にあり」を目指して、放送大学教養学部の①自然の理解（現在自然と環境）コースに3年編入し、興味のある身体のこと・宇宙のことなどを学び、2008年春には②生活と福祉コースに入り、多くの科目を履修して8分野のエキスパートを修得しました。2015年春に③心理と教育コースに入り、更に2分野のエキスパートを修得して、3コースの卒業により所長表彰を受けました。その事に励まされて、2019年春に④社会と産業コース、2021年春に⑤人間と文化コースに、そして2023年春に⑥情報コースに入り、今日全6コースを卒業することになり、その学びの継続の証として名誉学生の称号を頂きました。

24年間を振り返りますと、初期にはテレビの録画とラジオの録音を行っての授業でしたが、今はインターネット配信になり大変便利になりました。試験は学習センターで行われ、努力しても思い違いや記憶違いもあって、帰りの近鉄電車の中で若かりし日のようにドキドキしながら教科書を開いたりしました。現在はコロナ禍により、教材持ち込みの家でのWeb試験になり、更に出題の大部分が公表された過去の問題の繰り返しとなりました。

学業以外では、木曜クラブの人達と世話役の丸山さんを囲んで教室や女子大食堂での楽しい語らいや、テニス同好会の友と汗を流したこと、そして秋の研修旅行など懐かしい思い出が沢山あります。

卒業を迎えて、6コースで履修した教科書105冊を整理して、居間の一番見える本棚に並べて眺めておきますと、驚くほど広い分野の事柄に接したことを実感し、目指した「豊かな人生は教養にあり」に少しは近づけたかなとも思います。ただ残念なことは、社会に役立つためにと発行していただいた10分野のエキスパートを、学びに精一杯でほとんど活用しなかったことです。

本を整理した時、幼い孫娘の手作りの「おべんきょうがんばってね」と書かれた古いシオリが見つかり、その言葉に背中を押されて84歳の私は、次は何をしようかと思案中です。

最後になりましたが、奈良学習センター並びに放送大学の皆様様の温かい御支援に深く感謝申し上げます。今後の放送大学の益々の御発展を祈念して謝辞といたします。ありがとうございました。

客員教授のご紹介

※曜日順に掲載しています



中澤 静男 先生

専門 教育学（ESD、SDGs）

相談日 水曜日 9:30～12:30

ゼミナール 第2水曜日 10:30～12:00

私の専門は、持続可能な開発のための教育（以下、ESD）です。ESDは、持続可能な社会の創り手を育てる教育で、現行の学習指導要領の基盤的理念になっています。SDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献できる人を育てる教育です。



駒谷 昇一 先生

専門 教育工学・情報システム学

相談日 水曜日 13:00～16:00

ゼミナール 第3水曜日 14:00～15:30

専門は、教育工学、情報教育、ソフトウェア工学、情報システム学、プロジェクトマネジメントです。皆さんと一緒に学ぶのを楽しみにしています。どうぞよろしくお願いいたします。



市来 百合子 先生

専門 臨床心理学

相談日 木曜日 9:30～12:30

ゼミナール 第4木曜日 10:30～12:00

現代の学校における教育臨床的課題について考え、その対応としての子どもとのコミュニケーション=カウンセリングマインドの意義について考えていきたいと思っています。後半では非言語的な媒体（アート）を用いた心理的なケアについてご紹介します。



杉本 一樹 先生

専門 日本古代史学

相談日 木曜日 13:30～16:30

ゼミナール 第1木曜日 14:00～15:30

ゼミナールで扱う正倉院文書は、「日本古代史の重要史料である」。間違いではないけれど、そう言われると何とも堅苦しいです。視点をずらしたり、裏から見たり、「近づく」ための工夫をしてみたいです。

客員教授のご紹介

※曜日順に掲載しています



鈴木 則子 先生

専門 日本史学

相談日 金曜日 10:00～13:00

ゼミナール 第2金曜日 10:30～12:00

江戸時代の医療・介護・妊娠出産・化粧・服飾といった、生活の歴史を研究しています。テレビドラマの舞台となることの多い時代ですが、史資料を渉猟すると、私たちのイメージとはまた異なる世界が見えてきます。文学史料や絵画資料を紹介しながら、江戸時代の生活史の光と影を追っていきます。



岡本 彰夫 先生

専門 神道学

相談日 金曜日 13:30～16:30

ゼミナール 第4金曜日 14:00～15:30

日本人の伝承を中心に、祭礼や法会の中に隠されている未来への伝言等を色々な視点から読み解いて行きたいと思っております。



山崎 祥子 先生

専門 有機化学

相談日 土曜日 10:00～12:30

ゼミナール 第3土曜日 10:30～12:00

本ゼミナールでは、生命活動に関連する物質や食物、医薬品、繊維、プラスチックなど身近な有機化合物、有機合成の歴史、有機化合物のかたち、有機合成反応の基礎、現代の有機合成の話題などを楽しく学びましょう。



菊崎 泰枝 先生

専門 食品化学

相談日 土曜日 13:30～16:00

ゼミナール 第4土曜日 14:00～15:30

本年度のゼミナールは、日本人の主食のコメをはじめ主な植物性および動物性食品について、形態学的、食品化学的、栄養学的、調理学的側面、さらには食文化的側面などについて皆さんと一緒に学んでいきたいと思います。



新任客員教授のご挨拶

鈴木 則子 先生



4月から客員教授に着任した鈴木則子です。よろしくお願いいたします。私は奈良女子大学生活環境学部在生活文化学コースを2025年3月に定年退職し、現在は特任教授として勤務しています。専門は日本史で、奈良女子大学では日本近世・近代の生活史領域の授業を担当しています。研究テーマは感染症を中心とする医療史や、出産・化粧・LGBTQなどに関するジェンダー史、身体障害者や温泉の歴史など多岐にわたりますが、いずれも人の身体に関連した歴史研究です。身体に対する認識は時代や地域、社会、個人の属性によって様々に変化しますので、私たちにとって最も身近な存在である身体は、歴史を分析するにあたって重要な切り口となります。現在は特に、医療史にジェンダー視点を導入する研究に取り組んでいます。講義では、私たちの生活環境に生じているさまざまな課題について、皆様とご一緒に歴史的な視点から考えていきたいと思っています。

山崎 祥子 先生



はじめまして、今年度より客員教授に着任いたしました山崎祥子です。私は、これまで、新しい有機合成反応の開発を目指して研究を行ってきました。私たちの身近にある医薬品の多くやプラスチックなどは、有機合成によりつくられています。そのため、有機合成反応の研究は、今まで合成が不可能だった医薬品を作ることを可能にしたり、現状よりコストや時間の少ない、また環境負荷の少ない製法の発見につながります。持続可能な社会の実現を目指す取り組みとして、環境負荷の少ない有機合成の新手法の開発は重要です。高価・希少・有毒な金属をできるだけ使わないメタルフリーの条件や、連続的な反応、有機溶媒を使用しない水を反応溶媒とした反応条件下などでの反応開発は興味があります。本ゼミナールでは、生命活動に関連する物質や食物、医薬品、繊維、プラスチックなど身近な有機化合物、有機合成の歴史、有機化合物のかたち、有機合成反応の基礎、現代の有機合成の話題などを提供したいと思っています。

学習相談日

職名	教員名	専門	出勤日	時間
所長	野村 鮎子	中国文学・中国女性/ジェンダー史	なるべく事前に事務室へご予約のうえ、所長室へお越しください。	
客員教授	中澤 静男	教育学（ESD、SDGs）	水曜日	9:30～12:30
客員教授	駒谷 昇一	教育工学	水曜日	13:00～16:00
客員教授	市来 百合子	臨床心理学	木曜日	9:30～12:30
客員教授	杉本 一樹	日本古代史学	木曜日	13:30～16:30
客員教授	鈴木 則子	日本史学	金曜日	10:00～13:00
客員教授	岡本 彰夫	神道学	金曜日	13:30～16:30
客員教授	山崎 祥子	有機化学	土曜日	10:00～12:30
客員教授	菊崎 泰枝	食品化学	土曜日	13:30～16:00

実施方法：対面式で実施します。

（出勤日順）

場所：客員教員・相談室

対象者：放送大学の在学生

※事前の相談申込は必要ありませんが、特に予約相談を希望される場合は事務室へご連絡ください。

※ゼミナール実施日は学習相談に応じられない場合がありますのでご了承ください。

ゼミナール開催日程・テーマ等について《6月～9月》

講師	専門	開催日程		テーマ
中澤 静男 (客員教授)	教育学 (ESD,SDGs)	6月11日 (水)	10:30～12:00 (第2水曜日)	これからの日本の教育の方向性
		7月9日 (水)		気候変動・森林環境の現状
		8月6日 (水)		気候変動・生物多様性の劣化 ※第2水曜日は閉所日のため第1水曜日に変更
		9月10日 (水)		国際協調路線の崩壊・平和教育
駒谷 昇一 (客員教授)	教育工学・ 情報システム学	6月18日 (水)	14:00～15:30 (第3水曜日)	micro:bit でキッチンタイマーを作る
		7月16日 (水)		micro:bit で電子方位磁石を作る
		8月20日 (水)		micro:bit でサーボモータを動かしてみる
		9月17日 (水)		micro:bit で明るさに応じてサーボモータを動かしてみる
杉本 一樹 (客員教授)	日本古代史学	6月5日 (木)	14:00～15:30 (第1木曜日)	正倉院文書に近づく (4 1) 「もの」と文字―献物帳の世界①
		7月3日 (木)		正倉院文書に近づく (4 2) 「もの」と文字―献物帳の世界②
		8月7日 (木)		正倉院文書に近づく (4 3) 「もの」と文字―銘文あれこれ
		9月4日 (木)		正倉院文書に近づく (4 4) 展覧会を前に
市来 百合子 (客員教授)	臨床心理学	6月26日 (木)	10:30～12:00 (第4木曜日)	学校における現代的教育臨床の課題と支援3
		7月24日 (木)		学校における現代的教育臨床の課題と支援4
		8月28日 (木)		学校における現代的教育臨床の課題と支援5
		9月25日 (木)		学校における現代的教育臨床の課題と支援6
野村 鮎子 (所長)	中国文学・ 中国女性/ジェンダー史	6月6日 (金)	10:30～12:00 (第1金曜日)	中国の詩人と娘の嫁入り (唐・韋応物とその娘)
		7月4日 (金)		中国の詩人と家妓 (唐・白楽天と樊素)
		8月1日 (金)		中国の詩人と出嫁の娘 (宋・蘇洵とその娘)
		9月5日 (金)		中国の詩人と乳母 (宋・蘇東坡と乳母任採蓮)
鈴木 則子 (客員教授)	日本史学	6月13日 (金)	10:30～12:00 (第2金曜日)	江戸時代の医療と女性3 女性医療従事者について (3)
		7月11日 (金)		江戸時代の医療と女性4 妊娠・出産と医療 (1)
		8月8日 (金)		江戸時代の医療と女性5 妊娠・出産と医療 (2)
		9月12日 (金)		江戸時代の医療と女性6 介護のありさま
岡本 彰夫 (客員教授)	神道学	6月27日 (金)	14:00～15:30 (第4金曜日)	大和の音Ⅲ (声明①)
		7月25日 (金)		大和の音Ⅳ (声明②)
		8月22日 (金)		大和の音Ⅴ (民謡 童謡)
		9月26日 (金)		時世を味わふ
山崎 祥子 (客員教授)	有機化学	6月21日 (土)	10:30～12:00 (第3土曜日)	天然有機化合物と合成有機化合物
		7月19日 (土)		有機合成の歴史
		8月30日 (土)		立体化学と鏡像異性体 ※第3土曜日は閉所日のため第5土曜日に変更
		9月20日 (土)		炭素と炭素をつないで分子をつくる
菊崎 泰枝 (客員教授)	食品化学	6月28日 (土)	14:00～15:30 (第4土曜日)	食の科学―大豆の話
		7月26日 (土)		食の科学―きのこと類の話
		8月23日 (土)		食の科学―野菜類の話 1
		9月27日 (土)		食の科学―野菜類の話 2

奈良学習センターでは、毎月 9 回、所長と客員教授によるゼミナールを実施しています。
毎月 15 日頃に、翌月に実施する日程・テーマ・内容を奈良学習センターウェブサイトおよび学内掲示板にてお知らせします。閉所日・祝日等の都合により、掲載日が前後する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
ゼミナールの受講を希望する場合は、「受講申込用紙」(事務室窓口またはウェブサイトより入手可能)を事務室窓口に提出、または電話でお申し込みください。FAXで申し込みはできません。
申込方法や受講手順、注意事項等、詳細は奈良学習センターウェブサイトおよび学内掲示板でご確認ください。

2025年度第1学期通信指導について

提出方法 ➡ Web



Web通信指導で解答を提出(送信)した場合は、郵送での提出は不要です。提出しても無効となります。

<提出期限>

5月8日(木) 10:00 ~ 5月28日(水) 17:00

※システムWAKABAの「Web通信指導」を選択し、解答を提出する。
提出後は、Web通信指導のトップページ画面の各科目の欄内に「提出済(送信済)」と表示されます。

提出方法 ➡ 郵送



《 注意 》

通信指導を期限内に提出し
合格しないと、単位認定
試験を受験できません！

<提出期限> **5月14日(水) ~ 5月28日(水) 必着**

※問題冊子表紙裏の「提出の方法」にしたがって送付してください。

《通信指導の添削結果》

6月末~7月上旬に返送されます。

以下の末着期限までに添削結果が届かない場合は、学生サポートセンターにご連絡ください。

択一式科目：7月 3日(木)

(電話：043-276-5111)

記述式科目：7月 9日(水)

《通信指導の合否結果》

添削結果と同時期に送付される「単位認定試験通知(受験票)」によって通知されます。

受験票で履修科目の受験資格をご確認ください。未提出または、不合格の場合は受験できません。

※「単位認定試験通知(受験票)」は、添削結果より前に届くことがあります。

2025年度第1学期Web単位認定試験システム体験会について

2025年度第1学期単位認定試験については、Web受験方式(一部科目については郵送受験方式)にて実施するのに伴い、実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、試験期間前までに、必ずWeb単位認定試験体験版を操作しておく必要があります。この体験会は、パソコン操作が不安または、困難な方を対象に奈良学習センターにおいて体験版の操作を行っていただき、操作方法を習得していただくために開催するものです。なお、受験当日のサポート等はできませんので、パソコン操作に不安のある方はご予約の上、必ずご参加ください。枠に限りがございますので、お一人様1回の参加でお願いいたします。

体験会の所要時間は、お一人20分程度で受付順に時間の指定をしています。

予約申し込みは、5月7日(水)から開始しております。奈良学習センター事務室窓口もしくは、電話でお願いします。(電話：0742-20-7870)

※体験会の予定開始時間になりましたら操作説明を開始しますので、予約された日時・会場へ時間厳守でお越しください。

開催日	時間	会場	締切日
6月14日(土)	14:00~14:30	視聴学習・図書室	6月11日(水)
6月15日(日)	14:30~15:00		6月11日(水)
7月5日(土)	15:00~15:30		7月2日(水)
7月6日(日)	15:30~16:00		7月2日(水)

2025年度 第1学期 単位認定試験の実施について

通信指導の結果により単位認定試験の受験資格が得られます。

2025年度第1学期の単位認定試験は、Web受験方式（一部科目については郵送受験方式）にて実施します。

試験日程

試験の実施方法（Web/郵送）および出題形式（択一式/記述式/併用式）によって試験期間が異なります。

Web試験（試験期間）	択一式科目	7月16日（水）9:00～ 7月24日（木）17:00
	記述式・併用式科目	7月16日（水）9:00～ 7月20日（日）17:00
郵送試験（提出期間）	すべての出題形式	7月16日（水）9:00～ 7月20日（日） 《必着》

実施方法

Web受験方式

- * 自宅等から、インターネットを通じてWeb単位認定試験システムにアクセスして受験します。
- * 1科目50分の制限時間があります。（各科目1回のみ受験可能）
- * 科目ごとに「**択一式**」「**記述式**」「（択一式と記述式の）**併用式**」のいずれかの形式で出題されます。
 - ◆ 択一式問題 ⇒ 選択肢をクリックすることで解答します。
 - ◆ 記述式問題 ⇒ 解答記入欄に文字入力することで解答します。

重要！

Web単位認定試験体験版について

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2025年度第1学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行い確認しておいてください。

郵送受験方式

- * 「行政学講説（'24）」、「正多面体と素数（'21）」、「日本美術史の近代とその外部（'18）」、「量子化学（'19）」のみ、郵送受験方式で実施します。
- * 大学本部から送られる**問題用紙・解答用紙・提出用封筒**を用いて、**郵送**で解答を提出します。



自宅等でのWeb受験が困難な方へ【要申請】



「Web受験方式」の科目について、ご自宅等にインターネット環境がない、またはパソコンの操作が困難等のご事情により、自宅等でのWeb受験が困難な方は、変更手続を行うことで、単位認定試験を学習センターで受験することができます。

ただし、「Web受験方式」の科目を学習センターで受験する場合、以下のことにご注意ください。

※「Web受験方式」の科目を学習センターで受験する場合、原則は「授業科案内」及びシステムWAKABAに記載の試験日・時限に受験する必要があります。

※学習センターで受験する場合でも、原則として「試験問題の閲覧」及び「択一式の解答」は、学習センターのパソコンを用いてご自身で行っていただきます。サポート等はできません。

※「郵送受験方式」の科目については、パソコン等は使用しないため、学習センターでの単位認定試験は実施しません。試験に関する書類は本部から郵送されます。システムWAKABAに登録いただいている住所が誤っている場合、郵便物の未着や遅延が発生しますので、登録住所に誤りや変更がないか、事前ご確認くださいませようお願いします。

※受験場所変更の申請は1学期間に1回のみ可能です。

Web単位認定試験システム利用方法＜体験版＞

Let's try

実際の受験の際にスムーズに操作できるよう、受験に使用する予定の端末から、2025年度第1学期単位認定試験期間前までに必ず体験版の操作を行ってください。



放送大学TOPページ

在学生（WAKABA）をクリック



《ログインID》

ご自身の学生番号（ハイフンを除いた10桁の数字）

《パスワード》 *入学時は、生年月日の8桁

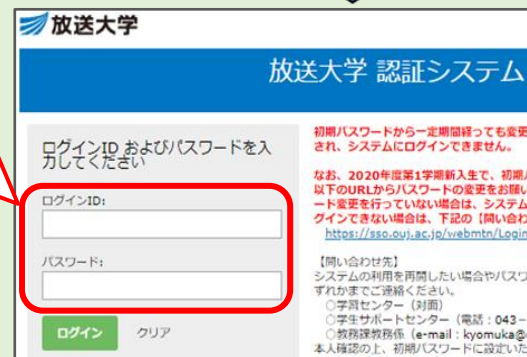
ID・パスワードは半角で！

パスワードは必ず変更してください。

パスワードを忘れた場合や初期パスワードから一定期間たっても変更されていない学生の方は、ロックアウトされ、システムにログインできません。再入学の学生であっても、過去にパスワード変更を行っていないと、ログインできない場合があります。

その際には、下記問い合わせ先までご連絡ください。

*学生サポートセンター（電話：043-276-5111）



Web単位認定試験＜体験版＞ 操作のながれ

① 科目選択

- *「科目一覧」から「Web単位認定試験体験版」をクリック。
- *「私を受講登録する」をクリック（初回のみ）。

② 受験開始

- *「単位認定試験（練習用）」から「択一式」「記述式」「併用式」を選択します。受験予定の科目と同じ出題形式のものを選んで練習してください。
- *注意事項を確認のうえ、「問題を受験する」をクリック。
- *受験を開始すると制限時間タイマーのカウントダウンが始まり、受験を中段しても止まりません。

③ 解答作成

- *「択一式」…問題文の下に解答選択肢が表示されています。正解だと思う選択肢をクリック。
- *「記述式」…問題文の下に解答入力欄が表示されています。文字入力により解答を作成します。

④ 保存・確認

- *解答の作成が終わったら、受験画面の最下部にある「保存して次へ」をクリックして解答内容を保存し、確認画面で解答状況を確認します。
- *解答を修正する場合は、「受験に戻る」をクリックして受験画面に戻ります。

⑤ 解答提出

- *「すべての解答を送信して終了する」をクリックして、解答を提出します。
- *受験直前の画面に戻り、「あなたの前回の受験概要」に「送信完了」と送信日時が表示されていれば、提出完了です。
- *体験版は何度でも解答を提出できますが、本番の単位認定試験は一度しか提出できませんので、ご注意ください。

学内リンク

- Web通信指導
- Web単位認定試験**
- オンライン授業
- 放送授業のインターネット配信
- 過去の単位認定試験問題・解答等

詳細な操作方法は
Web単位認定試験体験版画面左側
リンク集 ◎操作ガイド（必読）
・よくある質問
を確認してください。

学校図書館司書教諭講習について

出願・科目 登録期間

2025年5月1日（木）～5月31日（土）《郵送必着》
※「学校図書館司書教諭講習実施要項」を請求し、出願してください。
締切日が近づいておりますので、お早めに登録してください。
※インターネットによる申請は受け付けておりません。

通信指導 提出期間

2025年8月19日（火）《大学本部必着》
※通信指導未提出または不合格の場合には、単位認定試験課題は評価されません。

単位認定 試験課題 提出期限

2025年9月22日（月）～10月6日（月）《大学本部必着》
※通信指導に合格した方は、期限までに提出してください。
提出期限を過ぎて到着したものは受理できません。

放送日

BSテレビ・BSラジオ
2025年7月20日（日）～8月3日（日）
〈再放送〉7月21日（月）～8月4日（月）
※インターネット配信での視聴も可能です。



卒業研究の履修申請について《教養学部 全科履修生》

卒業研究を履修するためには

履修する前年度に、卒業研究申請書の審査により履修が認められることが必要です。
（卒業研究は全科履修生の選択科目であり、必須科目ではありません。）

履修申請の条件

- ①全科履修生として在学（休学期間を除く）した期間が、2年（2年次編入者は1年）以上必要です。
（3年次編入学者は、2年在学したものとみなします。）
- ②修得単位は、申請する学期開始時に修得単位数の合計（入学時に認定された既修得単位数を含む）が、62単位以上必要です。

※特例として、申請する学期末に条件を満たすか、または見込みで申請することができます。

特例者

- *2023年度第2学期に1年次入学者
- *2024年度第2学期に2年次編入学者

申請書提出期限

2026年度卒業研究履修希望一次申請受付

〈インターネット申請〉 2025年8月7日（木）9：00 ～ 8月14日（木）17：00

〈郵送申請〉 2024年8月7日（木）～8月14日（木）《本部必着》

※詳しくは、学習センターで配布する「卒業研究履修の手引き」をご確認ください。

ガイダンス日程

大阪学習センター	6月15日（日）	14：00～15：00	オンライン開催	事前web申込制
兵庫学習センター	6月22日（日）	14：00～15：00	対面開催	兵庫学習センター実習室

2025年度 第2学期 科目登録について

2025年9月末日で学籍が切れる方

大学本部より送付される「継続入学用出願票」、またはシステムWAKABAより、出願・科目登録の手続きを行ってください。

受付期間

*第1回募集 2025年 6月10日(火)
~ 2025年 8月29日(金)

*第2回募集 2025年 8月30日(土)
~ 2025年 9月11日(木)

※面接授業の科目登録も併せて出願される場合は、右欄の科目登録申請期間中に、システムWAKABA⇒教務情報⇒継続入学申請 から同時に申請してください。

2025年10月以降も学籍が続く方

大学本部より送付される「科目登録申請票」により、次学期に履修しようとする授業科目を申請してください。

申請受付

早めに
登録を

*2025年 8月 15日(金)
~ 8月 28日(木)

*インターネット申請(システムWAKABA)
2025年 8月 15日(金)
~ 8月 29日(金)

※詳細は科目登録申請要項でご確認ください。



「継続入学用出願票」と「科目登録申請票」は提出期間が異なりますのでご注意ください。

次学期以降在籍期間のある方で、単位認定試験の結果 卒業見込の方

成績判定発表後、円滑に手続きができるよう、下記の2つの方法について確認しておいてください。

① 卒業とならない場合に備えての科目登録

卒業とならない場合に備えて次学期の科目登録を行う場合は、本学から送付する「科目登録申請票」により所定の期間内に申請してください。

再試験のみ受験される方は、科目登録は必要ありません。

② 卒業となった場合の再入学のための出願

大学本部より「再入学案内文書」が送付されますのでお読みいただき、再入学を希望される方は、同封されている申請書で期間内に申請してください。

※卒業となった場合の再入学は、自動的に3年次編入となります。



両方提出した方は、該当するほうのみが有効となります。

除籍について <教養学部 全科履修生>

次のいずれかの事由に該当するときは、自動的に除籍となりますのでご注意ください。

①在学年限を超えたとき。

②休学期間を除き、学費納入がない期間が4学期続くとき。

※詳細については、修業年限及び在学年限(学生生活の栞p.52)を参照してください。

ご不明な点やご質問等ございましたら、事務室までお問合せください。

各種手続き等について

◆ 学生証の手続きについて

(※参照 『学生生活の栞』 学部P.23～25、大学院P.34～37)

学生証は、顔写真をシステムWAKABAに登録された後、所属学習センターにおいてご本人が交付を受けてください。システムWAKABAに顔写真の登録手続きを行っていない方は、正面向き、上半身、無帽、6か月以内に撮影の、個人を判別できる写真を「教務情報」タブ→「学生カルテ」画面右側の「顔写真を設定」より、操作説明に従いご登録ください。郵送による登録は、『学生生活の栞』巻末様式11「写真票」を一般書留または簡易書留にて「本部学生課出願登録係」へ送付してください。また、紛失、盗難等により学生証を失った場合、汚損等により使用不能となった場合および氏名の変更があった場合には、速やかに所定の再発行の手続きを行ってください。

◆ 学割証発行について

(※参照 『学生生活の栞』 学部pp.128～129、大学院pp.128～129)

旅客運賃の割引制度は、修学上の経済的な負担を軽減し、学校教育の振興に寄与することを目的として実施されている制度です。休学中は利用できません。全科履修生・修士全科生・博士全科生の方は、自宅から学習センターに通学する場合等に、近鉄とJRの学生旅客運賃割引（学割）を利用することができます。（奈良交通バスは利用できません。）

JRは片道100kmを超える場合の普通乗車券を、近鉄は片道101km以上の場合の普通乗車券を通常運賃の2割引で購入できます。

※普通乗車券の学割発行には、面接授業決定通知書等の確認書類の写しが必要です。

◆ 各種証明書の発行について

(※参照 『学生生活の栞』 学部pp.101～103、大学院pp.102～104)

在学証明書、成績・単位修得証明書等の交付は事務室窓口で行っています。学生証が必要ですので携帯してください。証明書の種類によっては2週間程度かかるものもありますので、ご注意ください。証明書の発行手数料は1通につき200円です。

◆ 住所変更について

(※参照 『学生生活の栞』 学部p.88、大学院p.91)

現住所および連絡先電話番号に変更があったときは、速やかにシステムWAKABA「教務情報＞変更・異動手続」から申請するか、「住所等変更届」をく（『学生生活の栞』巻末 学部生：様式4、大学院生：様式3）を下記の宛先まで提出してください。あわせて現住所の変更は「e転居」でネット申込するか郵便局へ「転居届」を提出してください。

※市町村の合併により市町村名が変更した場合にも提出してください。

◆学部生：奈良学習センター

◆修士全科生・博士全科生：大学本部 教務課 大学院研究指導係

◆修士選科生・修士科目生：大学本部 学生課 入学・履修係

※所属学習センターを変更する場合は「所属学習センター変更願」の手続きも行ってください。

◆ 奈良学習センター駐車場について

奈良学習センターに駐車場はありません。また、奈良女子大学敷地内は、放送大学の学生は**駐車禁止**です。※来所の際は、公共交通機関をご利用ください。

◆ 学習センターの交流スペースの利用について

交流スペースの利用時間は、9時30分から17時50分までです。（ただし、面接授業を受講される方は、当日朝9時30分前でも利用可とします。）自習や長時間の利用は禁止です。自習は視聴学習・図書室で行ってください。食事ができる時間は15時までです。奈良学習センターの閉所日は利用禁止です。

「お茶会」開催のお知らせ

野村鮎子所長主催の「午後のお茶会」を開催いたします。

当日は、中国茶のお点前体験も企画しておりますので、興味のある方は奮ってご参加ください。

時間内でしたら、何時からでも・どなたでもご参加いただけます。

みなさまのご参加をお待ちしております。

*学習相談も大歓迎です。



日 程：2025年6月6日（金）13：30～15：00

場 所：放送大学 奈良学習センター 交流スペース 【参加無料】

※第2回は、7月4日（金）（中国の食材をテーマとするミニ講座付き）開催予定です。

他大学等図書館利用カードの受取について

3月23日（日）～4月6日（日）の間に、奈良女子大学学術情報センター・奈良教育大学・奈良佐保短期大学の付属図書館の利用申請をされた方は、『利用カード』が出来上がりましたので、受取に来てください。9月28日（日）までに受け取りのない場合、『利用カード』は破棄させていただきますので、ご注意ください。

次回の申請期間は9月21日（日）～10月4日（土）を予定しています。



2025年度学生研修旅行について

今年度も放送大学本部の学生支援が決定しましたので、実施します。



行き先：現在、計画中です。

日 程：2025年秋頃（日時未定）

※詳細については決定次第、奈良学習センターの掲示板およびウェブサイトでお知らせします。

視聴学習・図書室からのお知らせ



視聴学習・図書室の利用について

- ・袋物（カバン等）の持込みを禁止していますので、入室の際はロッカーを使用し、入口横にあるビニールバッグを貴重品・筆記用具入れとしてご利用ください。貴重品は必ず身につけてください。携帯電話は、必ずマナーモードに設定し、通話をご遠慮ください。ビニールバッグは使用后、元の場所へ返却してください。
- ・入室の際は必ず学生証を受付に預けてください。
- ・ヘッドホン、イヤホンはご持参ください。貸出はおこなっていません。
- ・飲食物の持込みは、ご遠慮ください。※飲食は交流スペースにてお願いします。



利用時間について

放送教材の視聴、図書の貸出・返却等すべての手続きを利用時間終了10分前まで終わってください。

受付	曜日	利用時間
通常期間	水曜日～日曜日	9:30～ <u>17:30</u> (12時～13時の間、受付業務は中止させていただきます。)



放送大学附属図書館所蔵図書・奈良学習センター図書の貸出について

OPAC蔵書検索システムから本部図書の取寄せ、貸出ができます。
また、奈良学習センターの図書についても、貸出を開始しています。

貸出数	学部		10冊以内
	大学院	修士	20冊以内
		博士	30冊以内
貸出期間			31日間



視聴学習・図書室の臨時閉室のお知らせ

注意

2025年度第1学期 単位認定試験のため、視聴学習・図書室を閉室します。

7月16日（水）～7月24日（木） 終日

※事務室は通常どおり開いています。

キャンパス・スケジュール

閉所日
 面接授業
 視聴学習・図書室閉室



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

6日(金) 13:30 ~ 15:00

午後のお茶会：於 奈良学習センター交流スペース

10日(火) ~

2025年度第2学期

第1回出願受付期間 6/10(火) ~ 8/29(金) まで

※第2回出願受付 8/30(土) ~ 9/11(木)



日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1日(火) 創立記念日

16日(水) ~ 24日(木)

大学院・教養学部 WEB単位認定試験期間

26日(土)

公開講演会：於 奈良女子大学記念館

21日(月) 海の日

単位認定試験期間中、視聴学習・図書室は閉室します。



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

9日(土) ~ 19日(火)

夏季閉所日

19日(火) 必着

通信指導提出期限(学校図書館司書教諭)

7日(木) ~ 14日(木) 必着

2026年度卒業研究履修申請

15日(金) ~

第2学期 科目登録申請受付

9月の主な予定

- ・第2学期 第2回出願受付 8/30(土) ~ 9/11(木)
- ・第1学期 卒業証書・学位記授与式、第2学期 入学者の集い 9/28(日)

機関誌「芳藻」の由来

センター機関誌「芳藻」の名称は、奈良にふさわしいものとして、万葉集から選んだものです。

「芳藻」は、万葉集巻五に「跪きて封函を開き拝みて芳藻を読む」とあります。遙か離れた故郷からの便りをありがたく拝んで読んでいたことを述べており、芳藻は便りを表しています。

放送大学の「ほうそう」にも通じており、センターと学生を結ぶ絆としての役目も果たしてくれるものとして、名付けられたものであります。